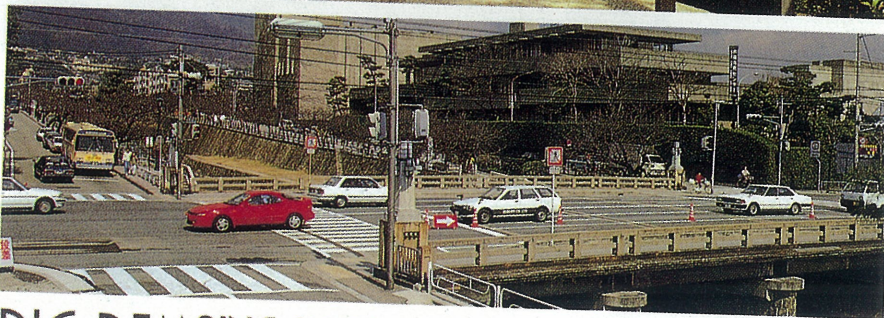
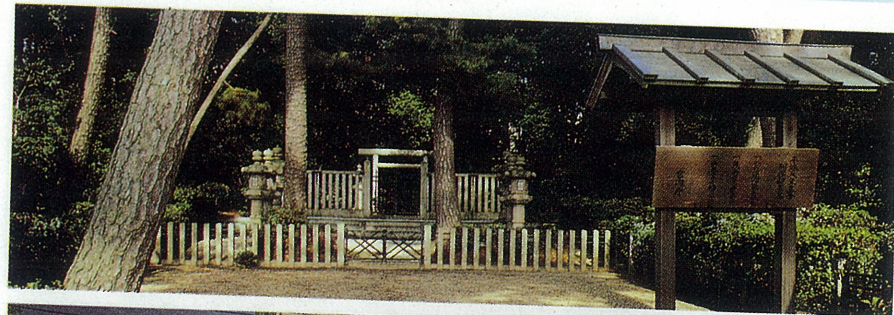


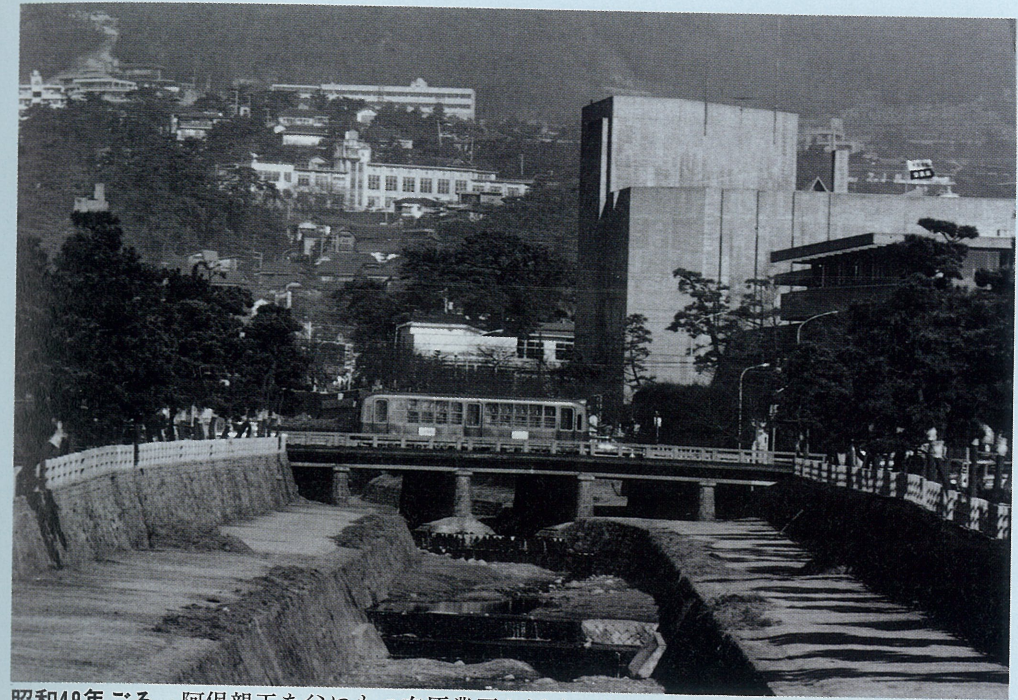
# 打出の史跡

旧打出村の自然景観を伝える阿保親王塚、金津山古墳をはじめ打出地区の史跡には、芦屋の歴史の古さ、先人の活躍した生活の息吹といったものが感じられます。



阿保親王塚  
業平橋

HISTORIC REMAINS IN UCHIDE



昭和49年ごろ 阿保親王を父にもつ在原業平が近くに住んだといわれることに由来する業平橋



大正時代



昭和初期



# 芦屋浜

芦屋の浜を埋め立て、ほぼ6年の歳月をかけて完成したニュータウンで、52棟の高層住宅群が独特の幾何学的な美しさをつくり出しています。



芦屋浜  
シーサイドタウン  
ASHIYA SEASIDE TOWN



昭和初期

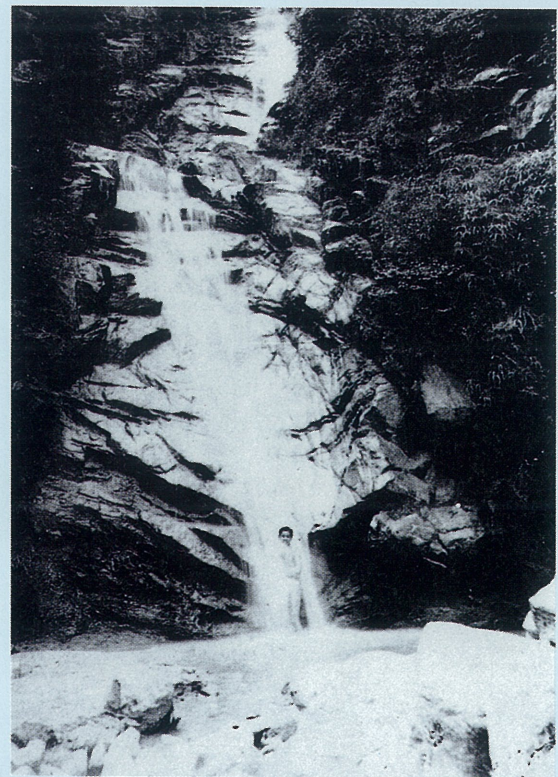
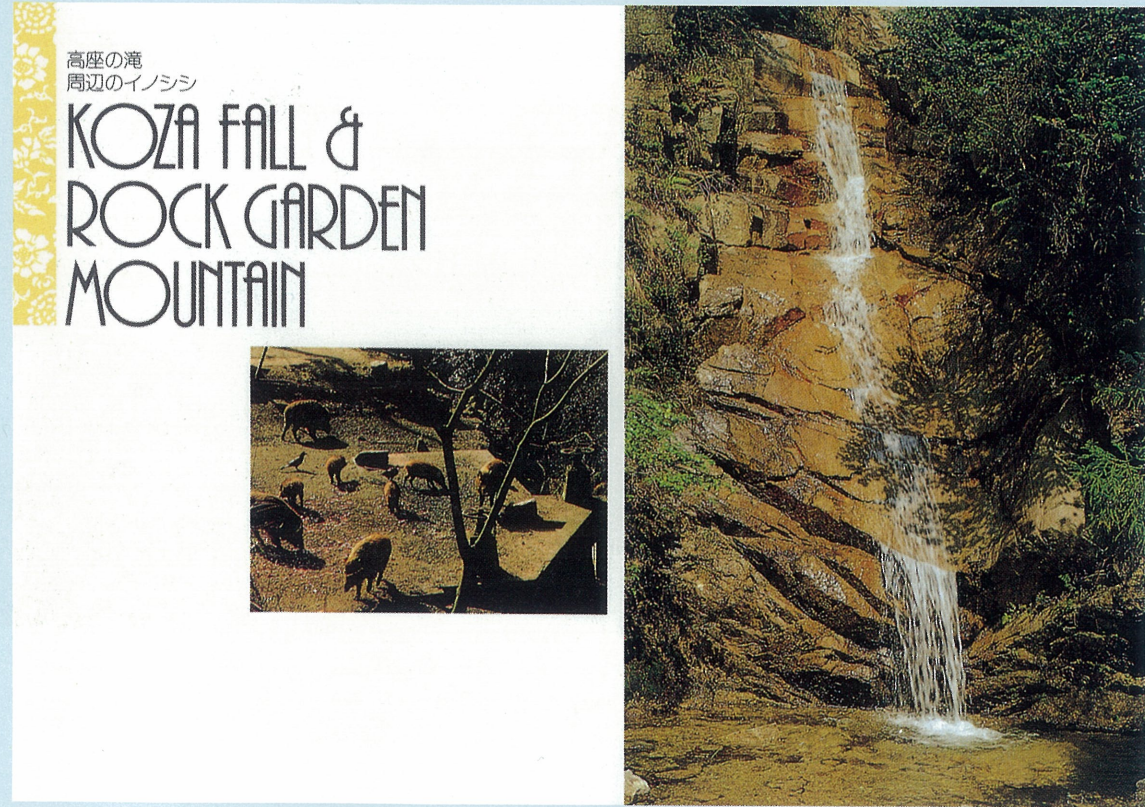


昭和35年ごろ



## 高座の滝

高さ約10メートルの夫婦滝で、滝のそばにアルピニスト藤木九三のレリーフがあります。  
ここは、ロックガーデンの登山口でもあり、登山者に親しまれているところです。



昭和初期

## 城山

通称、城山として親しまれています。  
標高260メートル、鷹尾山とって中世の戦国時代には阪神間での代表的な古戦場でした。



昭和初期



## 会下山遺跡

城山のすぐ西南に位置し、標高200メートル、約1800年前の弥生文化期の高地性集落跡。ここからは、古代人の住居跡や、多くの貴重な土器、石器、鉄器なども出土し、県史跡に指定されています。



会下山遺跡

EGENOYAMA RUINS



昭和37年

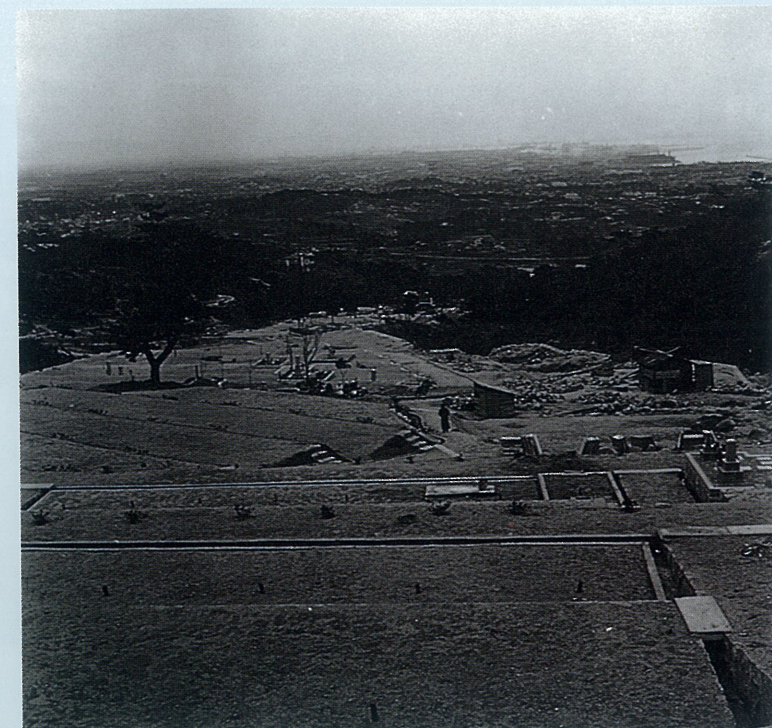
## 霊園

山の中腹に15万平方メートル余の広がりをもち、桜をはじめとする3000本に近い樹木と四季の花々は訪れる市民の目をなごませます。



霊園からの展望

BURIAL GARDEN



昭和30年